

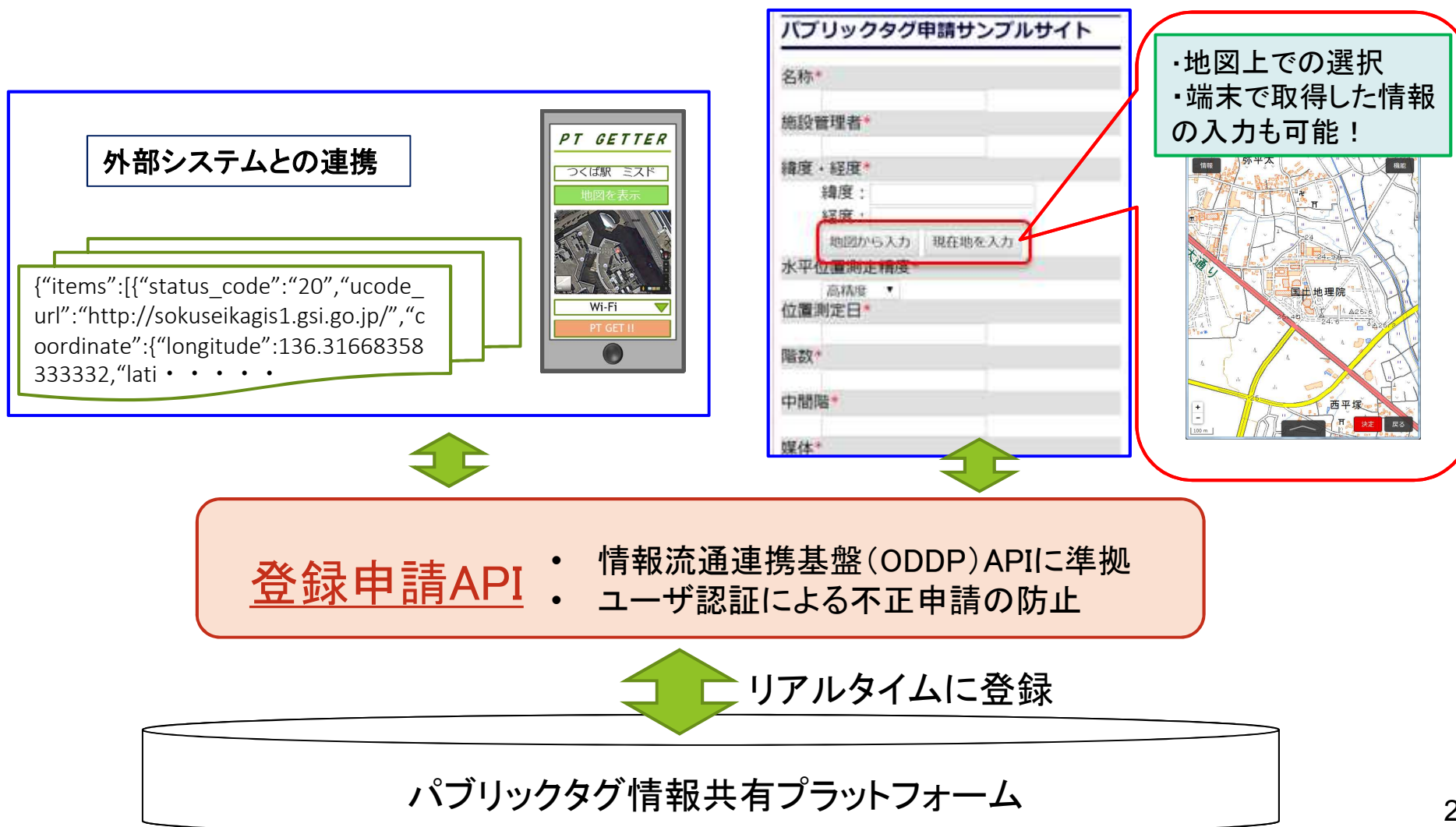
登録申請APIの開発

平成29年3月14日

登録の間口の拡大に向けた取り組み

登録申請API・パブリックタグ即時登録サンプルサイトの開発

登録申請APIの開発により、外部システムとの連携が可能になり一般的なインターネット地図やジオコーディング技術を活用したリアルタイムな申請・登録が可能に。また、APIを利用した即時登録サンプルサイトを開発しソース等を公開する予定。



パブリックタグ登録申請API

平成29年度より運用開始予定。

APIへ送信する情報

- ①アクセストークン※1
- ②HTTPメソッド(リクエスト)
 - ・POST(登録)
 - ・PUT(修正)
- ③パラメータ
 - ・緯度・経度
 - ・その他の情報(階層など)



申請者

API※2

申請システム



情報保存



管理システム

登録・修正情報

APIと地理院地図、ジオコーディング機能等を組み合わせることで、パブリックタグを容易に登録・修正のできるサイトやアプリの作成が可能

※1 認証に必要。申請システムで発行可能にする予定。

※2 情報流通連携基盤システム外部仕様書に準拠。

サンプルサイト(1/2)

平成29年度より運用開始予定。

③登録

①認証

パブリックタグ申請サンプルサイト

トークンを入力してください

送信



②登録・修正の選択

パブリックタグ申請サンプルサイト

登録申請

修正申請

ログアウト



パブリックタグ申請サンプルサイト

名称*

施設管理者*

緯度・経度*

緯度:

経度:

地図から入力 現在地を入力

水平位置測定精度*

高精度

位置測定日*

階数*

中間階*

媒体*

EAN (日本国内ではJAN)

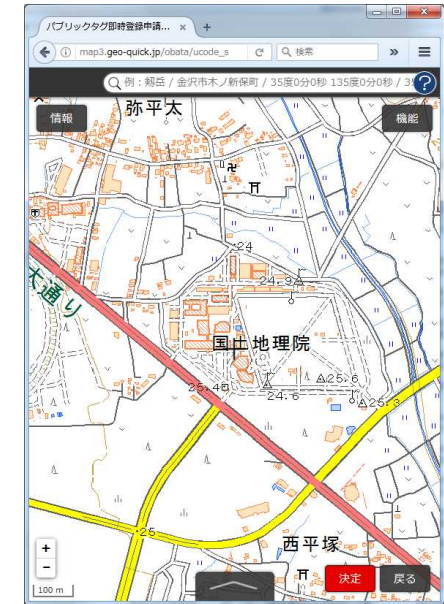
整理番号

位置情報の基準日

標高

標高の測定精度

- ・地図上での選択
- ・端末で取得した情報の入力も可能!



④即時発行

パブリックタグ申請サンプルサイト

発行申請完了しました。

ucode

00001B000000000309CFC7A64D9E9AC

サンプルサイト(2/2)

平成29年度より運用開始予定。

①認証

パブリックタグ申請サンプルサイト

トークンを入力してください

送信



②登録・修正の選択

パブリックタグ申請サンプルサイト

登録申請

修正申請

ログアウト

③修正

パブリックタグ申請サンプルサイト

検索結果

| | |
|----------------------------------|----|
| 00001B000000000309CD35A663439881 | 修正 |
| 半蔵門線大手町駅 | |
| 00001B000000000309CC912663469882 | 修正 |
| JR東京駅 京葉地下 | |
| 00001B000000000309CC4CA662FB1881 | 修正 |
| 日比谷線日比谷駅 | |
| 00001B000000000309CCE3A663091881 | 修正 |
| 千代田線二重橋駅 | |
| 00001B000000000309CD56A663271881 | 修正 |
| 千代田線大手町駅 | |

修正したい項目のみ選択

以下をキーにして検索

- ・ 場所情報コード
- ・ 名称
- ・ 住所
- ・ キーワード

パブリックタグ申請サンプルサイト

名称*

有楽町線有楽町駅

施設管理者*

緯度・経度*

緯度: 35.676203055556

経度: 139.76078888889

地図から入力 現在地を入力

水平位置測定精度*

高精度

位置測定日*

階数*

中間階*

媒体*

EAN (日本国内ではJAN)

整理番号

位置情報の基準日

標高

標高の測定精度



④即時修正

パブリックタグ申請サンプルサイト

修正申請完了しました。

共同研究との連携

申請登録API構築にあたっては、共同研究の実証実験の知見も採用。

国土地理院、(株)IRO、(株)トミス及び(株)日立システムズは、場所情報コードを付与したICタグ付きマンホール™を使用した公物管理の実利用に関する検討を目的に「場所情報コードの位置情報サービスへの応用に関する共同研究」を行っている。

共同研究の一環で、某所に設置されたICタグ付きマンホール™を用いて、その場所の位置情報を取得→場所情報コードを発行→タグへの書き込み、といった一連の作業を実施することで、本申請登録API構築の知見を得た。

場所情報コード発行申請登録の実証実験

① 位置情報の測定



今回はVRSによる測定結果を用いた。

② インターネット経由で場所情報コード申請



①の測定結果を元に、プルダウンメニュー等による場所情報コード申請システムを利用して国土地理院へ場所情報コードの発行を申請。

③ 取得した場所情報コードを付与



国土地理院が発行した場所情報コードをメールにより現地で受信し、ICタグ付きマンホール™に場所情報コードを書き込む。

実証実験では、場所情報コードの申請から取得までは、8分程度を要したが、申請登録APIではリアルタイムで取得可能となる。